



第3次申し入れで市長と意見交換する市議団 (4/9)

新型コロナウイルスは、岡山市内でも感染拡大が続いており、生活や仕事、教育など様々な分野で影響が出ています。

議会報告 2020年4月定例

新型コロナウイルス 対策を

党市議団は、地域の学校園や施設などを訪ね実情を聞き取っています。個人・団体から寄せられる声は、検査や医療体制の問題、働く人や自営業などの休業補償、中小企業支援、子どもの居場所など多岐にわたっています。4月からの学校再開に際し、「感染への不安で子どもが学校を休

んでも『欠席扱い』とならないようにしてほしい」という要望は、市教委に伝え、実現しました。党市議団は、これらをまとめた市長、教育長あての要望書を、緊急事態宣言直後の4月9日に提出しました。学校の臨時休校が決まった2月28日、市内での感染が確認された3月23日に次ぐ3回目の申し入れです。困り事や心配事はお気軽に党市議団までお寄せください。

第1次~3次要請の

主な要望項目

- ✓ 医療体制の確保
- ✓ 検査や相談体制の充実
- ✓ 国保の傷病手当金創設(自営業・フリーランス含む)
- ✓ 国保の滞納者に保険証交付
- ✓ 介護・障害者施設の感染対策
- ✓ 中小企業支援(税等の減免、固定費補助)
- ✓ 非正規の生計費保障
- ✓ 休校中の子どもの居場所確保
- ✓ 学力保障、長期休業などの見通しを
- ✓ 補正予算の早期編成 など

今年度前進したこと



給付型奨学金が実現
非課税世帯の高校生に年額6万円の給付型奨学金が実現しました。通信制は3.7万円です。一方、貸与型は廃止されました。

就学援助が拡充
就学援助の給食費が、現行の2分の1から全額支給に増えました。引き続き、修学旅行費の全額支給などの拡充を求めます。

DVシェルター増額
配偶者などからの暴力(DV)から被害者を保護するための民間シェルター確保の予算が、現行65万円から100万円に増額です。

パートナーシップ宣誓制度導入
7月から、性的マイノリティのカップルに、市がパートナーシップ宣誓書受領証を出します。家族として市営住宅の入居などが可能となる見通しです。

ホームレス支援拡充
ホームレス支援を行う民間団体への予算拡充で、シェルター16人分を19人分に増やし、見回り支援員も増やします。

国保料値上げなし
国民健康保険料は2年連続で値上げされてきましたが、今年度は値上げを行わず、すえおきになりました。(詳細中面)

保育士の給与増
保育士の確保対策として、市が私立の保育士の給料上乘せを現行の2%(月6000円程度)から、3%(月9000円程度)に拡充します。

学校にエレベーター設置
豊小学校と電操中学校に、ストレッチャーの搭載可能なエレベーターをつけます。西大寺中学校には、設計予算を計上。

弁護士と無料法律相談

要予約 毎月第1~第4月曜日夕方に法律相談を行っています。

TEL 803-1707 (市議団)



北区 田中のぞみ



北区 菅原おさむ



中区 林じゅん



東区 竹永みつえ



南区 東つよし

新年度予算

このお金くらしに回せ

吉備線LRT化

渋滞解消なら信号化で

総額 240億円

吉備線のLRT化にあたって市は、国道180号線の渋滞解消のためとして三門地域で一部立ち退きにより線路を移設しようとしています。そのための都市計画決定に向けた調査・設計や、各駅周辺的设计費用計6300万円が予算化されました。各駅の位置など基本計画は策定が遅れていますが、今年度早々には示される見通しです。

党市議団は、都電や東急に実例もある信号化で検討すべき、吉備線は増便・バリアフリー化・駅までのアクセス向上などをはかるべき、と主張しています。巨費を投じてLRT化しなくても吉備線の課題解決は可能です。

岡山芸術創造劇場

市民がつかえる料金を

料金 2倍

2022年に開館を目指す岡山芸術創造劇場(仮称)の設置条例案が示されました。問題は、高すぎる利用料金です。市民会館や市民文化ホールと比べて約2倍、これまで利用してきた市民や学校関係者が使いにくくなります。

岡山市は、「設備が充実したので受益者負担は必要」と説明します。

芸術や文化に親しむことに「受益者負担」の考えは必要ありません。これまで通り市民が広く利用できることが最も大切です。

路面電車駅前乗り入れ

巨費に見合う効果なし

総額 43億円

路面電車の岡山駅前広場への乗り入れに今年度5億5900万円の予算が付きましました。総額は43億円で、広場の後楽園風の改修などを含めた結果、10億円から膨れ上がりました。

市長は「政令市としての格のため」などと言いますが、広場改修が観光客や移住者を呼び込むとは考えられず、利用者増の見通しは示されません。

乗り入れしなくても、案内表示の充実やエレベーターの設置で使いやすくなります。

苫田ダム

自主水源こそ大切に

毎年 23億円

市は、県広域水道企業団から、毎年23億円分の水を買っています。もともと自主水源で足りていたのに不必要な苫田ダムをつくられたために、流域自治体にずっと負担が掛かります。

さらに2024年度に瀬戸町大内の自主水源を廃止し、企業団の水に切り替えるための水道管の工事に8300万円の市の予算が計上されました。

水道会計は年々厳しさを増しており、このままでは水道料金値上げです。

無駄な受水も工事もやめるべきです。

再開発事業

公費投入が青天井

今年度 18.3億円

旧駅前ミヨシノ、岡ビル、3丁目劇場跡、柳川交差点、新劇場の5ヶ所の再開発事業に、今年度は18.3億円余の市補助金が出ます。

再開発事業は、地権者がまとめて条件を満たせば補助金が出る仕組みです。市が、投入公費の上限もまちづくり全体の観点からの建物配置もコントロールできません。しかも、多くは商業施設とマンションで、似たようなビルになっています。

党市議団は、まちづくりに市が主体性を持って取り組むべきと主張しています。

他にも問題点いろいろ...

1 山南学区の4小学校1中学校を統合して義務教育学校とする事業は、教育委員会で十分な議論をしないまま決定され、今年度9億円、総額23億円かける予定です。

2 北斎場整備事業は、地元同意が不十分で、産廃跡地にも関わらず強引に進められ、周辺道路の整備などを含め総額70億円を超えるものとなっています。

3 有料ゴミ袋の売上9.9億円は、税以外の市民負担です。有料化10年間の家庭ごみ減量率は、わずか4.7%です。有料化では、ごみは減りません。

4 岡南焼却場の広域施設としての建て替えは、業者選定などの予算4000万円余が計上されました。将来にわたって多量のごみを燃やし続けることを前提にしており、過大な計画です。

日程 Schedule

6月定例議会

6/ 5(金)	事前常任委員会
8(月)	開会
11(木)	請願・陳情締切
12(金)~18(木)	個人質問
19(金)	常任委員会
24(水)	閉会

編集後記 Editorial note

2月議会の最中、「新型コロナ」対応で学校の一時休校が決まった日、個人質問全面中止の声が他党派の議員から上がりました。党市議団は「予算をはじめ重要課題が目白押しの時に、民主主義の根幹である議会質問の制限は許されない、日程をずらして対応すべき」と主張、個人質問を1日確保しました。「困難」と言って自由な言論が封じ込められたあの時代を繰り返させてはいけません。

議案に対する各党派の態度 For or against

議案	賛否の分かれた主な議案・陳情						結果
	共産	自民党市議団	公明	自民党政務会	創政会	市民ネット	
一般会計予算(路面電車駅前乗り入れ、吉備線LRT化、市立園廃止民営化、北斎場など)	×	○	○	○	○	×	○
市貸付奨学金の廃止条例	×	○	○	○	○	×	○
市立幼稚園・保育園の廃止条例	×	○	○	○	○	○	○
卸売市場の規制緩和条例	×	○	○	○	○	○	○
公立保育園の維持	○	×	×	×	×	×	×
最低賃金改善と中小企業支援拡充	○	×	×	×	×	○	×
路面電車駅前乗り入れ計画の凍結	○	×	×	×	×	×	×

2月議会では、過去最大となる総額3432億円の20年度一般会計予算や、新型コロナ対応で2億2300万円の19年度補正予算をはじめ78件の議案が可決されました。市議団は12議案に反対しました。議員の政務活動費の領収書を

2021年度から公開する条例改正が全会一致で成立しました。新型コロナ対応を理由に個人質問の日程が5日から1日に短縮され、団では東・菅原議員が質問を断念しました。